

# 浩然

「ふるさとを愛し 自他を大切に  
たくましく未来を拓く生徒の育成」  
香美町立村岡中学校通信  
No. 1 2017. 4. 11 (Tue.)



「去りゆく人に幸せを 歩み来る人に安らぎを  
そして 送り出す人に微笑みを」

「去り行く人に幸せを、歩み来る人に安らぎを、そして送り出す人に微笑みを」の季節を迎え、平成29年度がスタートしました。7日に離・着任式、始業式、10日の入学式を経て、1年生41名・2年生35名・3年生48名総勢124名の船出です。始業式、入学式に臨む生徒たちの表情を見ていると、新しい学年への意気込みが伝わり、教職員一同その責任の重さを感じています。この一年、どうかよろしく願いいたします。



「歓迎の言葉」を述べる北村さん

\*

\*

さて先日、人気バンド「シャ乱Q」のボーカルで音楽プロデューサーのつんくみさんが、今年も母校近畿大学の入学式をプロデュースして、式に出席したニュースが流れていました。彼は、2年前も同じステージで祝辞を記しました。その祝辞の一部です。

なぜ、今、私は声にして祝辞を読み上げることが出来ないのか…それは、私が声帯を摘出したからです。去年から喉の治療をしてきましたが、結果的に癌が治りきらず、摘出するより他ならなかったから一番大事にしてきた声を捨て、生きる道を選びました。また振り出しです。(中略)

自分の人生を歩んで行くんです。もう後悔しても意味がないんです。今から進んで行くんです。自分で決めて進んでいけば、絶対に何かを得、そしてまた次のチャンスへと繋がっていくんだと思います。私も声を失って歩き始めたばかりの1回生。皆さんと一緒にです。こんな私だから出来る事。こんな私にしか出来ない事。そんな事をこれから考えながら生きていこうと思います。皆さんにもあなただから出来る事。あなたにしか出来ない事があると思います。(後略) (H27.4.4)

私は、強い人だなと感じました。この強さの裏にたくさんの悲しさや苦悩があったことは容易に想像できます。いい意味での覚悟や、腹をくくった強さだと思います。乗り越えた強さだと思います。でも、つんくみだから、ではないと思います。だれでも、へこんだり諦めたりすることがあり、それでも前を向いて進んでいくことの大切さと、進めば道は開けるのだと教えてくれています。皆さんが自分の進む道を見つけ、切り拓いていく力をつけるのが、中学生のこの時期です。その基礎になる力を養わなくてはなりません。例えば、それは授業を集中して受ける力であり、家に帰って自分で勉強する力であり、大きな声で歌が歌えたり、さわやかなあいさつが出来ることであり、黙々と

清掃に取り組むことなどです。この力は、毎日の生活を前向きにすることで身につきます。地道な努力を積み重ねられる人になってください。

保護者の皆様、この一年間、私たち教職員も一生懸命子どもたちと関わっていきます。ご支援・ご協力のほど、どうかよろしくお願いいたします。



堂々と「誓いの言葉」を

述べる西谷くん

## 入学式「誓いの言葉」

雪深かった村岡の郷にも春が訪れ、桜の蕾も赤く色づきだしたこのよき日、香美町立村岡中学校に入学することになった私たち41名は、村岡中学校のよき伝統を受け継ぎ、自ら考え、進んで行動し、何事にも一生懸命取り組んで、充実した中学校生活を創り上げることを誓います。  
新入生代表 西谷楓輝

## 退職・転出入の教職員

### 【退職・転出】

- 教諭(数学) 本上 亮典 定年退職 臨時講師で小代中へ
- 教諭(英語) 大澤 一弥 定年退職 再任用で兎塚小へ

### 【転出】

- 事務職員 麻中 寿一 香住第二中学校へ
- 講師(英語) 森田 真成 明石市立望海中学校へ 新採用
- 講師(国語) 松村 沙紀 柴山小学校へ 新採用
- 事務職員 北村 千聖 村岡小学校へ 新採用

たいへんお世話になり、ありがとうございました!

### 【転入】

- 教諭(数学) 山本 正輝 小代中学校より
- 教諭(英語) 西村 浩貴 香住第一中学校より
- 事務職員 松本 久美 兎塚小学校より
- 講師(国語) 井上 知洋 村岡小学校より

### 【新規任用】

- 講師(英語) 山本 紬 尾林教諭の育休代替
- お世話になります。よろしくお願い致します!



本年度の学年組織・4月の行事予定につきましては、各学年の通信をご参照下さい。早速、4/13・14・17は家庭訪問です。始まって間もない時ですが、よろしくお願い致します。

## み・そ・あ・じ

「みだしなみを整え、そうじに熱心に取り組む、あいさつを進んで行い、じかんを守る」あたりまえのことをあたりまえにしよう、ということです。学校において最も大切な使命は、子どもたちによる学習習慣と生活習慣を身につけさせることだと私は考えます。「よい習慣」が身につけば自ずと力はついてくるものです。もちろん、学校だけでなく、家庭との連携なくして「よい習慣」は身につけません。どうか、お家の方でもご協力をお願いします。(文責:才田 覚)



「先輩としての  
理想像」について、①「尊敬される先輩」、②「信頼される先輩」、③「愛される先輩」